

「リンナイ CSR レポート 2019」を発行

リンナイ株式会社（本社：愛知県名古屋市、社長：内藤 弘康）は、9月30日に「リンナイ CSR レポート 2019」を発行しました。

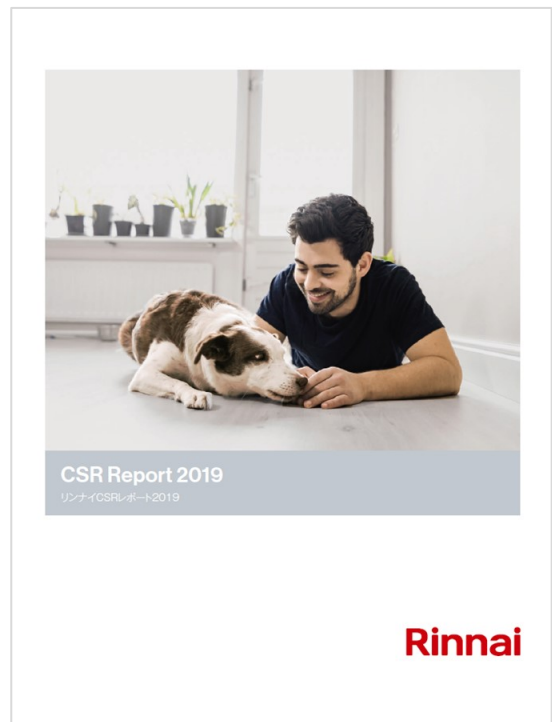
当社は2000年に「環境報告書」を発行し、2012年から現在のCSRレポートに改称とし、毎年幅広い情報開示を行っています。近年では環境問題をはじめとするESG（環境・社会・ガバナンス）に関する非財務情報とともに、持続可能な開発目標（SDGs）に関する取り組みなどを、当社CSRレポートを通して多くのステークホルダーの皆様に情報開示を行いつつあります。

今回の「リンナイ CSR レポート 2019」では、これまでの非財務情報に加え、ESG指標を重視した経営戦略による当社の価値創造プロセスを新たに紹介、また人手不足に悩む介護施設の課題解決に寄与するガス衣類乾燥機の事例紹介や、震度4以上の地震発生時にガスコンロの火を自動で止める「感震センサー機能」の普及モデルへの展開などを紹介しています。

本レポートはダイジェスト版として冊子及びPDFで発行し、そのほかの取り組み事例、詳細情報、関連データなどは当社コーポレートサイト「CSR・社会・環境」にて今後順次、掲載していきます。

リンナイ CSR レポート 2019

<https://www.rinnai.co.jp/csr/report/index.html>



《本件についてのお問い合わせ先》

リンナイ株式会社 広報部：052-361-8211（代表）

（注）本資料に記載されている内容は発表日時点の情報です。ご覧になった時点で、内容が変更になっている可能性がありますので、あらかじめご了承下さい。